

市民意識調査(アンケート) ご協力のお願い

日頃より、市政に対しご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平川市では、市政運営の指針となる「第2次平川市長期総合プラン」が令和8年度(2026)で計画終了となることから、9年度(2027)から18年度(2036)までの10年間を計画期間とする「第3次平川市長期総合プラン」策定を進めております。

計画の中でまちづくりの指針となる基本構想を作成するにあたり、市民の皆様のご意見等を頂戴したく、アンケート調査を実施することとなりました。アンケート調査の内容は、現在のまちづくりの「進み具合」を市民の皆様に評価していただくとともに、皆様が普段どのようなことを感じ、どのような点を重要と考えて生活されているかを把握するものとなっています。

このたび、18歳以上の市民の中から2,000名を無作為に抽出したところ、あなた様が選考され、ご回答をお願いすることとなりました。

ご回答は全て匿名のデータとして統計的に処理され、計画策定以外の目的に利用することはなく、プライバシーに関わることを外部に提供することはありません。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

令和7年9月

平川市長 長尾 忠行

★記入にあたってのお願い★

1. アンケートは封筒に記載された方ご本人がお答えください。
2. 回答は、①このアンケート用紙に記入、②スマホの場合は右下のQRコード、③パソコンの場合は下記のURLへアクセスして回答することができます。いずれか1つの方法で回答してください。

インターネット回答用URL <https://x.gd/vADzo>

3. アンケート用紙の○印は、番号を囲むように濃くボールペン等で記入してください。
4. 記述解答欄には、簡潔にお考えをご記入ください。
5. 回答は9月22日(月)までをお願いします。

アンケート用紙で回答する場合は、ご記入いただいた調査票を同封しております返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投函してください(切手は不要です)。

オンライン回答用
QRコード



(本調査のお問い合わせ先)

平川市役所 政策推進課 政策推進係

電話 55-5737 (内線1539・1535)

FAX 44-8619

E-mail seisaku@city.hirakawa.lg.jp

平川市に対する現状の評価（満足度）と今後の期待（重要度）についておたずねします

問1. 次の53個すべての項目について、「満足度」と「重要度」の1～5の中から1つを選び、あてはまる番号に○をつけてください		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
教育・文化・スポーツ	1 小中学校の教育環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 小中学校の教育体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3 生涯学習の推進、事業の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 図書館の充実と蔵書数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5 体育施設の充実、指導者の育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6 芸術文化活動の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7 伝統芸能・文化財の保護と活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8 学校・地域・家庭の連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
参加・協働・交流	9 地域コミュニティ活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10 男女共同参画・女性の参画推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11 市政に関する市民参加の機会	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12 市政への市民の意見の反映	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13 市ホームページ・SNS（※1）による情報発信	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14 広報紙の内容やデザイン	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15 国際交流を含む市外との交流推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
保健・福祉・医療	16 保育サービスや子育て支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17 健康診査・相談、保健予防の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18 健康推進活動の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19 生活支援・介護などの高齢者福祉	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20 障がい者（児）への福祉サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21 市内医療機関（病院・医院）の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22 緊急医療体制（夜間・休日・救急）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23 国民健康保険の充実と健全運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24 介護保険の充実と健全運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

（※1）SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）…インターネット上で登録された利用者同士が交流できるサービス。平川市ではLINEやX（旧twitter）、Instagramを開発しています。

(問1. つづき)		満足度					重要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
自然環境・生活環境	25 山林や河川など自然環境の保全・活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26 街並みや景観の保全と整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27 公園の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28 住環境整備の支援対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29 移住・定住の支援対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30 地震・災害に対する備えや安心感	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31 消防体制や防犯・治安などの安心感	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	32 水道の安定供給	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	33 上下水道料金	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34 可燃・不燃ごみの収集と処理サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35 粗大ごみの収集と処理サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36 資源ごみの収集と処理サービス	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業・経済	37 農業の振興と担い手の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	38 林業の振興と里山・山林の保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	39 農道など農村環境の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40 六次産業化の支援・推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	41 若年労働力の確保・労働環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	42 女性の雇用環境の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	43 新たな物産の開発や起業家支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44 企業の誘致・育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	45 観光誘客PRと受入態勢の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	46 観光イベント、広域観光の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	47 商店街のにぎわいづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	48 買い物の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市基盤・交通	49 幹線道路（国道・県道）の使いやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	50 生活道路の使いやすさ・維持管理	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	51 交通安全対策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	52 除雪対策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	53 公共交通（電車・乗り合いタクシー）の使いやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問2. 平川市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか
(1つだけ選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 愛着を感じている | 4. あまり愛着を感じていない |
| 2. やや愛着を感じている | 5. 愛着を感じていない |
| 3. どちらともいえない | |

問3. 10年後の平川市に残したい(繋ぎたい)ものは何ですか

[]

*** ここからは、個別の分野についておたずねします ***

教育・文化・スポーツ活動についておたずねします

問4. 小中学校教育を充実させるためには、どのような取組が必要だと思いますか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. こどもにとって「わかる授業」の日常的な実践 | 6. いじめや不登校などへの組織的な対応 |
| 2. 道徳教育や情操教育の充実 | 7. 家庭教育と学校教育との連携強化 |
| 3. 地域の人材などを活用した体験的な学習の充実 | 8. 統合を視野に入れた学校区の検討 |
| 4. 食育や心身の健康に関する教育の充実 | 9. 特に問題は感じない |
| 5. 環境教育やエネルギー教育の充実 | 10. その他 [具体的に] |

問5. 生涯にわたる学習を充実させるためには、どのような取組が必要だと思いますか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 公民館や図書館を活用した講座の充実 | 5. 軽スポーツやストレッチなど体育活動の充実 |
| 2. 社会体験や自然体験など体験学習機会の充実 | 6. 町会集会施設での各種出前講座の開催 |
| 3. 指導者育成など生涯学習体制の充実 | 7. その他 [具体的に] |
| 4. 文化・芸術・講演活動などの推進 | |

問6. 過去1年間に運動やスポーツを行った日数をお知らせください
(1つだけ選び、番号に○をつけてください)

- | | | | |
|-----------|-----------------------------|---------------|-----------------------------|
| 1. 週に5日以上 | } → 1~4を答えた方は
問8へお進みください | 5. 月に1~3日程度 | } → 5~7を答えた方は
問8へお進みください |
| 2. 週に3日以上 | | 6. 3ヶ月に1~2日程度 | |
| 3. 週に2日以上 | | 7. 年に1~3日程度 | |
| 4. 週に1日以上 | | 8. まったくしていない | |

問7. 問6で「8.まったくしていない」と回答された方にお尋ねします。過去1年間に運動やスポーツを行わなかった理由をお知らせください（あてはまるものをすべて選んでください）

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 仕事(家事・育児)が忙しくて時間がないから | 7. お金がかかるから |
| 2. 体が弱いから | 8. 運動・スポーツは好きではないから |
| 3. 年をとったから | 9. 機会がないから |
| 4. 場所や施設がないから | 10. 特に理由はない |
| 5. 仲間がないから | 11. その他 |
| 6. 指導者がいないから | 具体的 |

参画・協働・交流活動についておたずねします

問8. 町会で実施している活動（町会活動、公民館活動、子ども会、ねぷた運行など）に参加していますか（1つだけ選び、番号に○をつけてください）

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 参加している | } → 1、2と答えた方は
問10へお進みください |
| 2. ときどき参加している | |
| 3. 以前は参加していたが、今は参加していない | } → 3、4と答えた方は
問9へお進みください |
| 4. 以前から参加していない | |

問9. 参加していない理由はなぜですか（1つだけ選び、番号に○をつけてください）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 仕事が忙しいから | 7. 高齢や病気などで参加できないから |
| 2. 必要と考えていないから | 8. 参加したいが時間がとれないので参加できない |
| 3. 人間関係がわずらわしいから | 9. その他 |
| 4. 家族や友人とのふれあいを優先しているから | } 具体的 |
| 5. 地域活動以外の団体活動に参加しているから | |
| 6. 何が行われているかわからないから | |

問10. 男女共同参画社会（※2）について、次のア～クまでの分野で男女が平等になっていると思いますか（それぞれについて1～6の中からあてはまるものを1つを選び、番号に○をつけてください）

（※2）男女共同参画社会…男女が互いに人権を尊重しつつ、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会

	女性優位	やや女性優位	平等	やや男性優位	男性優位	わからない
ア. 家庭生活では	1	2	3	4	5	6
イ. 職場では	1	2	3	4	5	6
ウ. 学校教育の場では	1	2	3	4	5	6
エ. 政治の場では	1	2	3	4	5	6
オ. 法律や制度の上では	1	2	3	4	5	6
カ. 社会通念・慣習・しきたり	1	2	3	4	5	6
キ. 町会やNPO、ボランティアなどの地域活動の場では	1	2	3	4	5	6
ク. 社会全体では	1	2	3	4	5	6

問1 1. 男女共同参画社会を実現するために、どのような取組が必要だと思いますか
(あてはまるものを全て選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 法律や条例、制度の見直し | 8. 子育てや介護中の仕事の継続や再就職の支援 |
| 2. 政策決定の場への積極的な女性の登用 | 9. 男女共同参画についての広報・PR |
| 3. 企業や団体への女性管理職登用の支援 | 10. 配偶者やパートナーからの暴力に関する意識啓発 |
| 4. 生き方や悩みに関する相談の場の提供 | 11. 多様な性(性的マイノリティなど)と人権
についての学習機会の提供 |
| 5. 保育・介護の施設やサービスの充実 | 12. その他 |
| 6. 男女共同参画についての学習機会の充実 | 〔 具体的に
〕 |
| 7. 労働時間短縮や在宅勤務普及など働き方の見直し | |

若年層の転出要因、Uターン促進策についておたずねします

問1 2. あなたやご家族・知人のうち、若い世代(特に女性)が市外・県外へ転出した(または転出を考えている)
理由として、どのような点が大きいですか(あてはまるものを全て選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 進学(大学・専門学校が県外に多いため) | 7. 自分らしいライフスタイルやキャリアを築きにくい |
| 2. 就職(希望する職種や就職先がないため) | 8. 地域に魅力や楽しみを感じない |
| 3. 結婚・パートナーの居住地の関係 | 9. 友人関係がわずらわしい |
| 4. 交通が不便 | 10. 近所や地域との人間関係がわずらわしい |
| 5. 買い物・娯楽の場が不足・魅力がない | 11. その他 |
| 6. 医療への不安 | 〔 具体的に
〕 |

問1 3. 若い世代(特に女性)が平川市に住み続けたい、または戻ってきたいと思うためには、どのような取組が
必要だと思いますか、または聞いていますか(あてはまるものを全て選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 地元に進学できる環境(大学や専門校の誘致) | 7. 公共交通の充実 |
| 2. 高賃金の就職機会(工場誘致など) | 8. 若者が集える場所やイベントの充実 |
| 3. 就職マッチング・インターンシップ | 9. 地元の魅力発信(自然・文化・食など) |
| 4. 子育て・教育・医療など安心して生活できる環境 | 10. 親の介護に関する事業者紹介・サポート |
| 5. 住宅支援(家賃補助・住宅取得支援など) | 11. その他 |
| 6. 結婚相手など出会いの創出 | 〔 具体的に
〕 |

子育て・保健・福祉・医療についておたずねします

問1 4. 安心して子どもを産み育てる環境づくりのために、どのような取組が必要だと思
いますか(2つまで選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 子育てに関する情報提供や相談体制の充実 | 8. 子育て支援のための地域ボランティア等の
体制整備 |
| 2. 妊娠から出産までに対する支援の充実 | 9. 子どもを持つ親同士が交流できる機会の充実 |
| 3. 子育て世帯に対する経済的支援の充実 | 10. 男女が共同で子育てをする意識啓発 |
| 4. 家事や育児サポートなどの日常生活支援 | 11. 子育てと仕事が両立できる職場環境づくり
の推進 |
| 5. 小児救急や夜間診療など医療体制の整備・強化 | 12. その他 |
| 6. 公園や広場など子どもが安全・安心に遊べる
場所の整備・提供 | 〔 具体的に
〕 |
| 7. 子どもが安心して外出(登下校)できる交通
安全対策、防犯対策 | |

問15. 日頃の健康のために、気を付けていることがありますか
(あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 定期的ながん検診や健康診査の受診 | 7. 十分な睡眠による休養 |
| 2. 定期的な歯科検診の受診 | 8. 自分に合ったストレス解消 |
| 3. バランスの良い食事 | 9. 適量飲酒や休肝日の設置 |
| 4. 朝食を抜かない | 10. たばこを吸わない(やめた) |
| 5. 定期的な運動やスポーツ | 11. 特に何もしていない |
| 6. 体重や体脂肪の把握 | 12. その他 |
- (具体的に)

問16. 健康づくりを充実させるために、どのような取組が必要だと思えますか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

1. 各種健康診査や予防接種体制の整備・充実
 2. 生活習慣病の予防など健康教室や健康相談事業の充実
 3. 職場や地域での健康づくり活動の推進・充実
 4. 健康づくり活動の指導者やボランティアなど人材育成・支援
 5. 健康づくり活動のための施設整備
 6. 心の健康づくりや自殺予防対策事業の充実
 7. 食生活の見直しなど食育の推進
 8. 運動習慣を身につけスポーツに親しむことができるための環境整備
 9. 健康づくりに関する積極的な情報提供
 10. その他
- (具体的に)

問17. 高齢化が進む社会に対応するため、どのような取組が必要だと思えますか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

1. 働ける場の確保や就労あっせんに関する支援
 2. 軽スポーツの振興や介護予防教室など健康増進事業の充実
 3. 知識や経験を提供できる機会の創出や生きがい活動の充実
 4. 一人暮らしや老老介護世帯などを支援する地域ボランティアの育成・支援
 5. 段差解消や手すりの設置など公共施設や住宅のバリアフリー化の推進
 6. 介護休暇など介護と仕事が両立できる職場環境づくりの推進
 7. 在宅介護をしている方同士が交流できる機会の充実
 8. その他
- (具体的に)

問18. 障がい者（児）を支援する対策として、どのような取組が必要だと思いますか
（2つまで選び、番号に○をつけてください）

1. 障がいに関する相談体制の充実
2. 障がい者（児）に対する理解やノーマライゼーション（※3）の啓蒙
3. 身体介護や家事援助などの在宅福祉サービスの充実
4. 住宅改修費助成や改修資金貸付など在宅での生活を目指した支援
5. 職業訓練や就労などに関する支援
6. 障がい者を雇用する企業に対する支援
7. 公共交通利用費助成や自動車改造費助成など自立生活を目的とした支援
8. 障がい者（児）のスポーツ振興と活動に対する支援
9. 障がい者（児）の文化・社会活動に対する支援

10. その他

（具体的に）

（※3）ノーマライゼーション…障がい者（児）と健常者が、互いに区別されることなく生活するのが本来の姿であり、また、そのような生活ができるように支援するべきという考え方

自然環境・生活環境についておたずねします

問19. 自宅の除雪について困っていることはありますか
（あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください）

1. 雪を寄せる場所がない
2. 屋根の雪下ろし
3. 除雪をする人がいない
4. 特に困っていることはない
5. その他

（具体的に）

問20. 家の周りに空き家がある場合、特に不安に思うことは何ですか
（2つまで選び、番号に○をつけてください）

1. 建物が古く倒壊の危険があること
2. 敷地内が管理されていないため雑草や雑木が茂り環境衛生上問題があること
3. 不法侵入や放火など犯罪が心配されること
4. 定期的な草刈りなど適正に管理されており特に不安はない
5. 特別な手入れはされていないが特に不安はない
6. 家の周りに空き家はない
7. その他

（具体的に）

問21. 地震や台風、大雨などの自然災害に対して、特に不安に思うことは何ですか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

1. 地震や台風により家屋などの建物が倒壊すること
2. 地震により家具などが転倒して怪我をしてしまうこと
3. 大雨により家屋が浸水すること
4. 災害発生時に地滑りやがけ崩れが起こること
5. 災害発生時の避難場所がわからないこと
6. 災害発生時に避難場所までの距離が遠いこと、または安全な経路がないこと
7. 災害に対する地域の取組みがわからないこと、または希薄なこと
8. 災害発生時に上下水道が使用できなくなること
9. 特に不安を感じていない
10. その他 [具体的に]

問22. 火災や救急に対して、特に不安に思うことは何ですか (2つまで選び、番号に○をつけてください)

1. 建物が密集し火災発生時に延焼すること
2. 道路が狭く、火災発生や急病時に消防車や救急車が家の近くまで来れないこと
3. 初期消火や応急手当の知識、自信がないこと
4. 近くに消火栓や防火水槽がないこと、または消防署が家から遠いこと
5. 特に不安を感じていない
6. その他 [具体的に]

問23. 資源ごみの主な処理方法をお知らせください
(1つだけ選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 市役所各庁舎の資源物回収ステーション | 5. 民間の個別回収 (宅配便回収含む) |
| 2. 各町会の資源ごみ集積所 | 6. 学校、子ども会等の回収事業 |
| 3. スーパー等の回収コーナー | 7. その他 [具体的に] |
| 4. 民間の回収施設 (リサイクルモアなど) | |

産業・経済についておたずねします

問24. 農業の振興のために、どのような取組が必要だと思えますか
(3つまで選び、番号に○をつけてください)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 新規就農者を含む担い手の育成・確保 | 8. 水田の大区画化 |
| 2. 円滑な経営継承の推進 | 9. グリーンツーリズムによる都市と農村の交流 |
| 3. 農業経営の法人化支援 | 10. 付加価値の高い加工品の開発支援 |
| 4. 栽培技術向上や補助労働力の確保対策 | 11. 地元食材の活用や食育の推進 |
| 5. 先進的な技術・栽培方法の導入に対する支援 | 12. 農作物や加工品の販売促進や販路拡大 |
| 6. 農地の集積・集約化 | 13. その他 |
| 7. 農道・用排水路の整備 | [具体的に] |

問25. 観光の振興のために、どのような取組が必要だと思いますか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

1. まちあるきガイドや通訳ガイドなど、市民が観光の担い手となるための人材育成
2. 一人ひとりが誇りを持ち、観光を通じて地域を守り育てる市民意識の醸成
3. 農業やゴルフ場など、地域資源を生かした観光コンテンツの開発
4. 雪や寒さなど、地域環境を生かした冬の観光コンテンツの開発
5. 近隣市町村と連携した、広域的な観光コンテンツの開発
6. 国内からの誘客のための、都市部でのプロモーション活動や情報発信
7. 国外からの誘客のための、台中市などでのプロモーション活動や情報発信
8. 農産物など地元食材を生かした新たなグルメやお土産づくり
9. ねぶたや蓮の花など地域資源を生かした新たなグルメやお土産づくり
10. 観光振興の中心的組織となる観光協会の組織体制の強化
11. その他 [具体的に]

都市基盤・交通についておたずねします

問26. 便利で快適な道路環境の実現には、どのような取組が必要だと思いますか
(2つまで選び、番号に○をつけてください)

1. バイパス道路など新たな道路の整備
2. 道路拡幅や歩道整備など道路の安全確保
3. 舗装補修や側溝入替など道路の維持補修
4. 融雪溝の設置など冬期道路の空間確保
5. 道路除雪の充実など冬期道路の安全確保
6. その他 [具体的に]

問27. 日常の生活の中で、目的地への移動で困っていますか。また、困っている場合、どのような時に移動に困ると感じていますか (あてはまるものをすべて選び、記号に○をつけてください)

1. 困っていない (自家用車を持っているため)
2. 困っている (自家用車を持っていないため)
 - A. 買い物
 - B. 通院
 - C. 役所や金融機関の利用
 - D. 図書館など公共施設の利用
 - E. 通勤や通学
 - F. その他 []

行財政などについておたずねします

問28. 市政に対する意見や要望をどのような方法で伝えますか
(あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください)

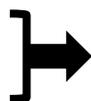
1. 市役所 (各支所) の窓口に行く
2. 担当部署へ電話する
3. 手紙やメールを送る
4. 市が開催する懇談会で伝える
5. 町会の役員を通じて伝える
6. 知っている市役所職員に伝える
7. 意見や要望があっても伝えない
8. その他 [具体的に]

問29. 市民の意見や要望が市政に反映されていると思いますか
(1つだけ選び、番号に○をつけてください)

1. よく反映されている
2. ある程度は反映されている
3. あまり反映されていない
4. 全く反映されていない
5. わからない

問30. 職員の窓口や電話での対応（挨拶、受け答え、服装など）について、どのように感じていますか（1つだけ選び、番号に○をつけてください）

1. 良い
2. どちらかといえば良い
3. どちらかといえば悪い
4. 悪い
5. 機会がないのでわからない



3、4と答えただけの方のみ
問31へお進みください

問31. どのような場面で悪い印象を感じたかを教えてください

具体的に

問32. 行政のデジタル化を推進するために、力を入れてほしい取組は何ですか
（あてはまるものを全て選び、番号に○をつけてください）

1. LINEや電子メール等インターネットを通じて通知等の配信を行うこと
2. LINEや電子メール等インターネットを通じて申請書や申込書などを市役所へ提出すること
3. HPやLINEにチャットボット（人間に代わり問合せや質問に答えるプログラム）を備えること
4. 支所と本庁をビデオ通話によりつなぎ、相談や申請などを行うことができること
5. GPS端末を搭載した除雪車の位置情報が分かるシステム
6. スマートフォンの基礎知識を学ぶ講座を充実すること
7. その他

具体的に

平川市では現在、平賀駅周辺地区におけるにぎわいの創出を目指し、平賀駅周辺まちづくり基本構想の検討を行っています。

問33. 平賀駅周辺地区でにぎわいを創出するためには、どのような取組が必要だと思いますか
（3つまで選び、番号に○をつけてください）

- | | |
|---|--|
| 1. たたずんだり休憩できる場所を増やす | 6. 子どもが安全に遊べる場所を増やす |
| 2. 誰もが快適で安全に散歩できる場所を増やす | 7. 平賀駅の東西の行き来をしやすくする |
| 3. 買い物や食事ができる場所を増やす | 8. 学生が集まりやすい場所を増やす
（おしゃべりしたり勉強したりできる場所） |
| 4. 緑や樹木による木陰を増やす | 9. その他 |
| 5. まちなかを自由に回遊できる移動手段を増やす
（シェアサイクル・電動キックボード等） | |

具体的に

問34. 具体的にどのような施設が必要だと思いますか（3つまで選び、番号に○をつけてください）

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| 1. 飲食店（カフェ、キッチンカー等含む） | 6. 屋内遊戯施設（屋根付き施設含む） |
| 2. ベンチなどの休憩施設 | 7. バーベキュー施設 |
| 3. 緑地や芝生広場 | 8. フリースペース
（コワーキングスペース、シェアスペース等） |
| 4. イベントができる広場 | 9. その他 |
| 5. アーバンスポーツ施設（スケートボード場等） | |

具体的に

問35. 平賀駅周辺のまちづくりに対するご意見、ご要望があれば自由にお書きください。

具体的に

あなたご自身のことについておたずねします

◆性別は次のどちらですか

1. 男 2. 女 3. 答えたくない

◆年齢は次のどの区分に該当しますか【令和7年9月1日現在】

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代～

◆職業は次のうちどれですか（1つだけ選び、番号に○をつけてください）

- | | | | | | |
|-------------|---|----------------------|-------------|---|---------------------|
| 自
営 | [| 1. 農林水産業 | そ
の
他 | [| 9. 主婦(夫)(パートタイムを含む) |
| | | 2. 製造業・建設業 | | | 10. 無職 |
| | | 3. 卸売業、飲食業 | | | 11. 学生 |
| | | 4. その他のサービス等 | | | 12. その他 |
| お
勤
め | [| 5. 農林水産業 | | | |
| | | 6. 製造業・建設業 | | | |
| | | 7. 卸売業、飲食業 | | | |
| | | 8. その他のサービス等（公務員を含む） | | | |

◆勤務先（就学先）はどちらですか（1つだけ選び、番号に○をつけてください）

1. 市内 2. 市外（県外を除く）
3. 県外 4. 勤務（就学）していない

◆お住まいはどちらですか

（ 町会名を記入してください ）

市に対する要望・意見・提言などありましたら自由にお書きください

ご協力ありがとうございました

★ 同封の封筒に入れて最寄のポストへ投函してください ★